

警 察 署 協 議 会 会 議 録

朝倉警察署協議会

開催年月日時	令和元年9月24日 午後1時00分から 令和元年9月24日 午後4時00分まで	
開催場所	朝倉警察署 署長室他	
出席者	警察署協議会	副会長以下6名
	警察署	署長、総務課長、総務第二係長
議 事 概 要		
【署長挨拶（要旨）】 大変お忙しい中、警察本部の視察及び警察署協議会への出席に感謝申し上げます。 本日は、警察本部で、通信指令室、交通管制センター、警察資料館などを視察していただく予定である。 警察活動に対する理解を深めていただく良い機会になると思われるので、遠慮なく質問していただきたい。 本日はよろしく願います。 【報告事項等】 1 朝倉警察署の犯罪情勢 (1) 110番受理件数 (2) 刑法犯の認知・検挙状況 (3) 交通事故の発生状況 (4) 管内発生的重要事件に関する報告 【視察場所】 1 警察資料館 2 通信指令室 3 交通管制センター 【質疑応答等】 ○ 委員から移動に使用した大型輸送車に関し「このバスは普段どのような時に使用するのか」旨の質疑があり、総務課長から「大勢の警察官を一度に輸送する必要がある場合に使用する。当署であれば、花火大会やサミットの従事員の輸送に		

議 事 概 要

使用している。」旨の回答があった。

- （警察資料館において）委員から「穂波半太郎は秋月の乱で殉職した警察官ではないか」旨の質疑があり、総務課長から「その通りである。本県で最初の殉職警察官である穂波半太郎氏は朝倉（甘木）署の警察官ではないが、秋月の乱の暴徒鎮圧に県令の命を受け派遣された方である。当署では6名の殉職警察官がおり、警察署敷地内にある慰霊碑に祭られている。毎年11月1日に慰霊祭を行っている。」旨の回答があった。
- （通信指令室見学ブースにおいて）委員から「1日約1600件もの110番通報を20名で受けて指令していると知り、大変な仕事だと感じた。」「30パーセントも緊急以外の通報があると知って驚いた。本当に緊急の時だけ110番は利用するべきだと感じた。」旨の意見があった。
- （交通管制センター見学ブースにおいて）委員から「県下に1万機ある信号機の内2000機が、交通管制センターのコンピューターで自動にコントロールされており、道路状況を監視しながら制御していると知り、参考となった。」旨の意見があった。
- 委員から「テレビなどで警察の活躍はよく拝見しているが、事件や災害発生時に素早く対応されている現場警察官の裏側で、通信指令室や交通管制センターの警察官の活躍があると知り本当に感謝している。」旨の意見があった。

【閉会】

以上で、令和元年第3回朝倉警察署協議会を閉会する。

【署長室】



【警察資料館】



【通信指令室】



【交通管制センター】

